

2026年12月期 第1四半期
決算短信補足資料

株式会社サンセイランディック
(東証スタンダード:3277)

2026年5月15日





01

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は
四半期として過去最高水準

02

仕入高は77億円と前年に引き続き高水準を維持
販売用不動産は338億円に拡大し、将来収益基盤を着実に積み上げ

03

株主還元の一環として、記念配3円を含む中間配当21円を
6月末に実施予定

04

流動性向上と投資家層の拡大を目的として、
7月1日を効力発生日とする1:2の株式分割を実施予定



- 販売が順調に進捗し、売上高をはじめ、全ての利益項目は順調に推移
- 営業利益・経常利益の増加を背景に、EPSも前年同期比14%の増加
- 「2026年12月期 通期業績予想」及び「上期・下期の販売・利益構成」については、P10及びP11を参照

(百万円)	2024年1Q	2025年1Q	2026年12月期1Q	
	実績	実績	実績	対前期増減率
売上高	7,206	8,848	9,606	+8.6%
売上総利益	1,685	3,005	3,342	+11.2%
販管費	1,115	1,199	1,301	+8.5%
営業利益	570	1,806	2,040	+13.0%
経常利益	492	1,727	1,894	+9.6%
当期純利益※	328	1,175	1,317	+12.1%
EPS (円)	39.82	142.42	162.33	+14.0%

※親会社株主に帰属する当期純利益



- 将来の販売を見据えた仕入の積み上げにより、販売用不動産及び有利子負債が増加
- 有利子負債の増加は、仕入の拡大に対応した資金調達によるもの

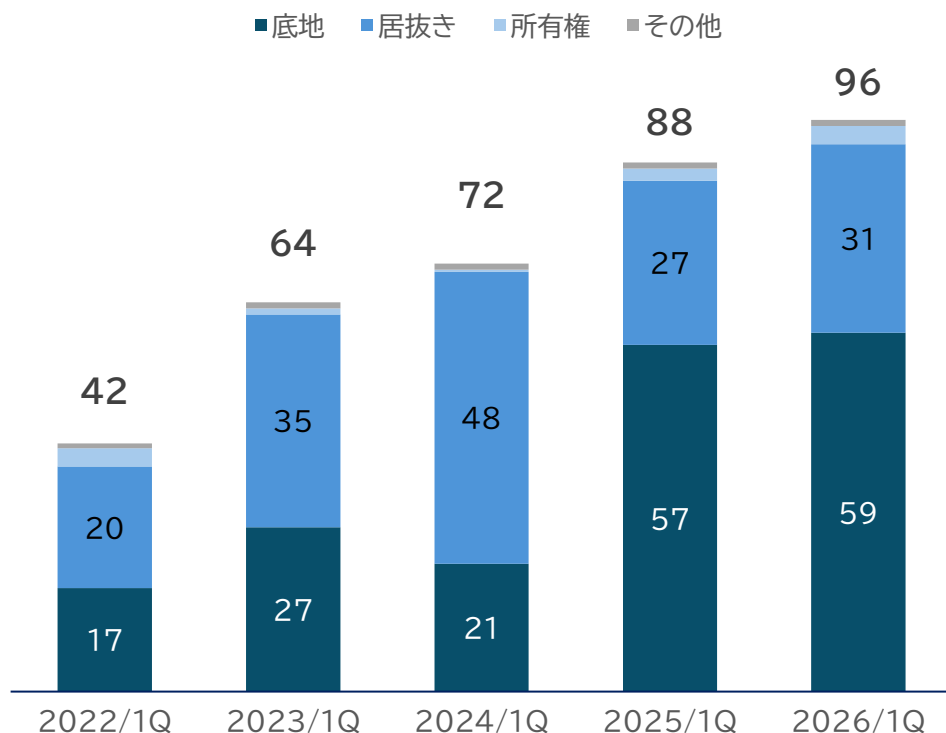
(百万円)	2025年12月期	2026年12月期 1Q	
	金額	金額	前期末比
現金及び預金	4,716	6,959	+2,242
販売用不動産	32,346	33,805	+1,459
有利子負債	25,144	27,751	+2,607
純資産	13,551	14,645	+1,093
総資産	40,678	44,466	+3,787
自己資本比率	33.3%	32.9%	▲0.4pt



- ・ 売上高：底地及び居抜きは売上・利益ともに計画及び前年同期を上回る
- ・ 販売件数：底地の販売活動が順調に進捗したことにより、前年同期比で増加

売上高

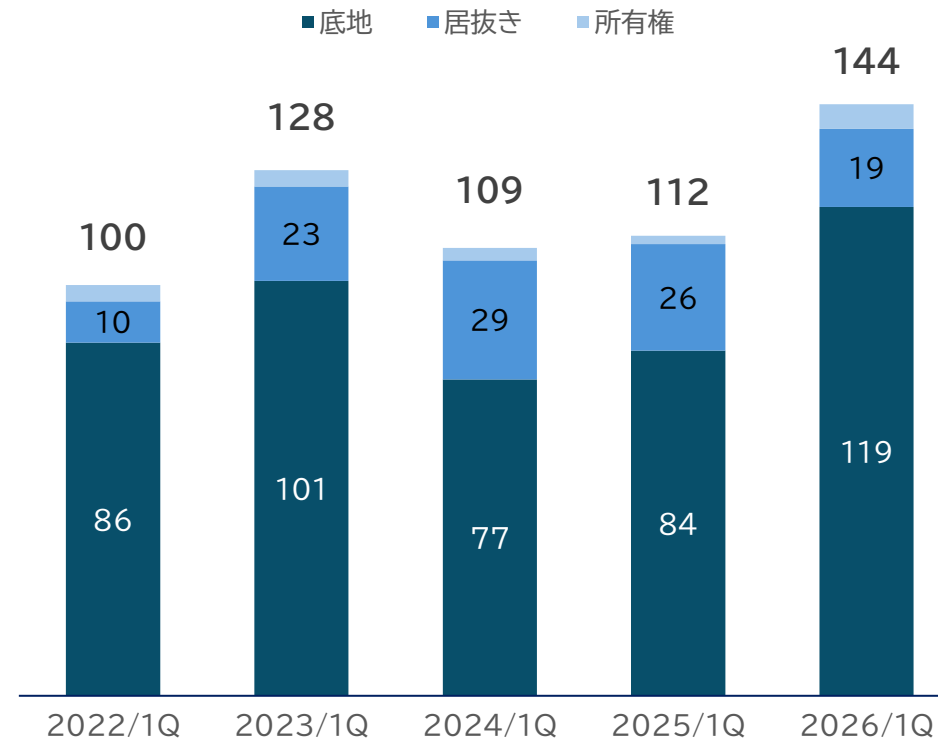
売上高：億円



※2022年12月期までの建築事業の売上を除く

販売件数

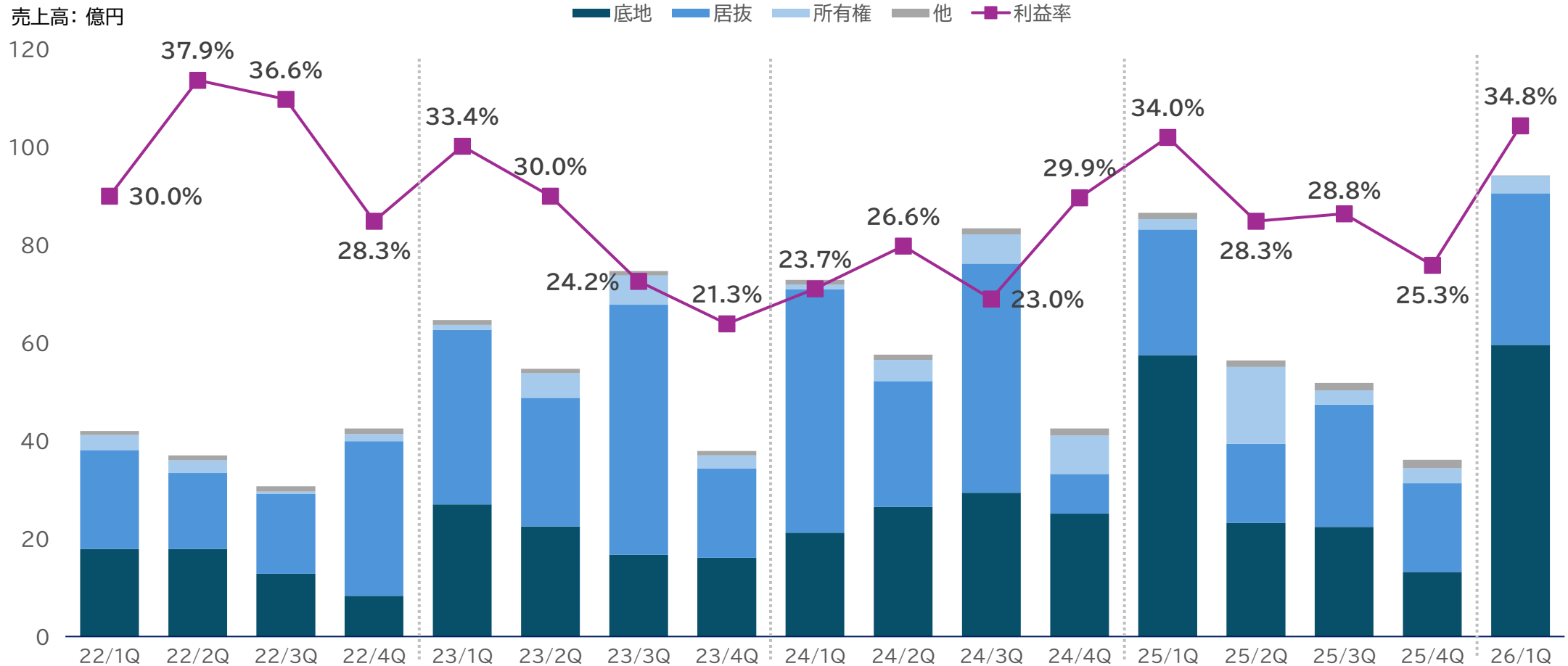
販売件数：件



※2022年12月期までの建築事業の件数を除く



- 底地の構成比が増加したこともあり、利益率は上昇

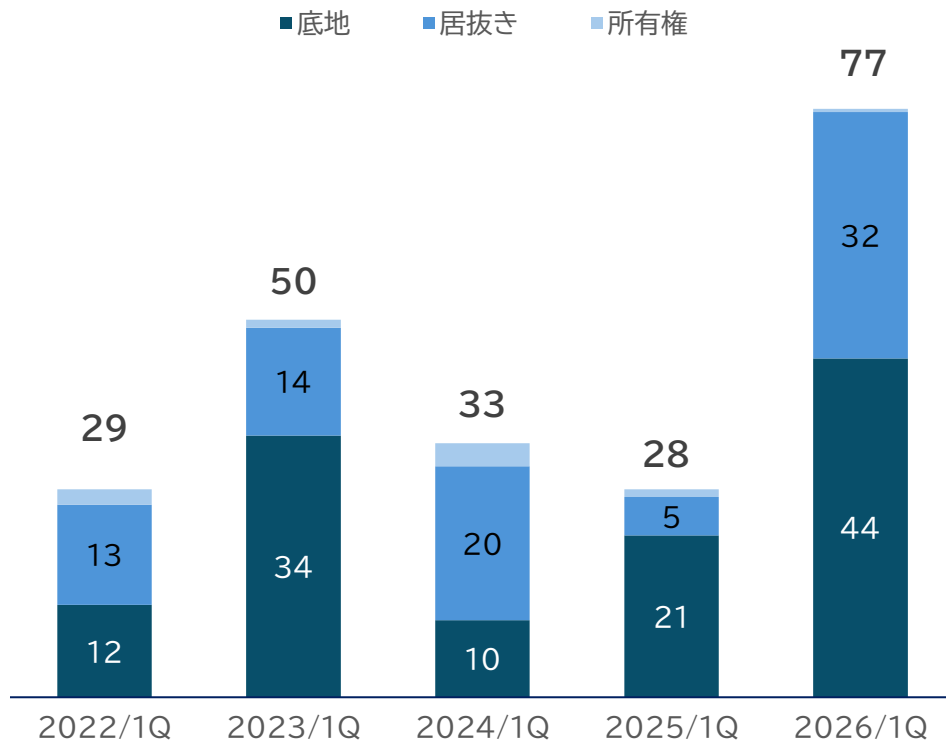




- 仕入高：底地・居抜きともに仕入が順調に進捗し、大幅に増加
- 仕入件数：底地の仕入件数が大幅に増加

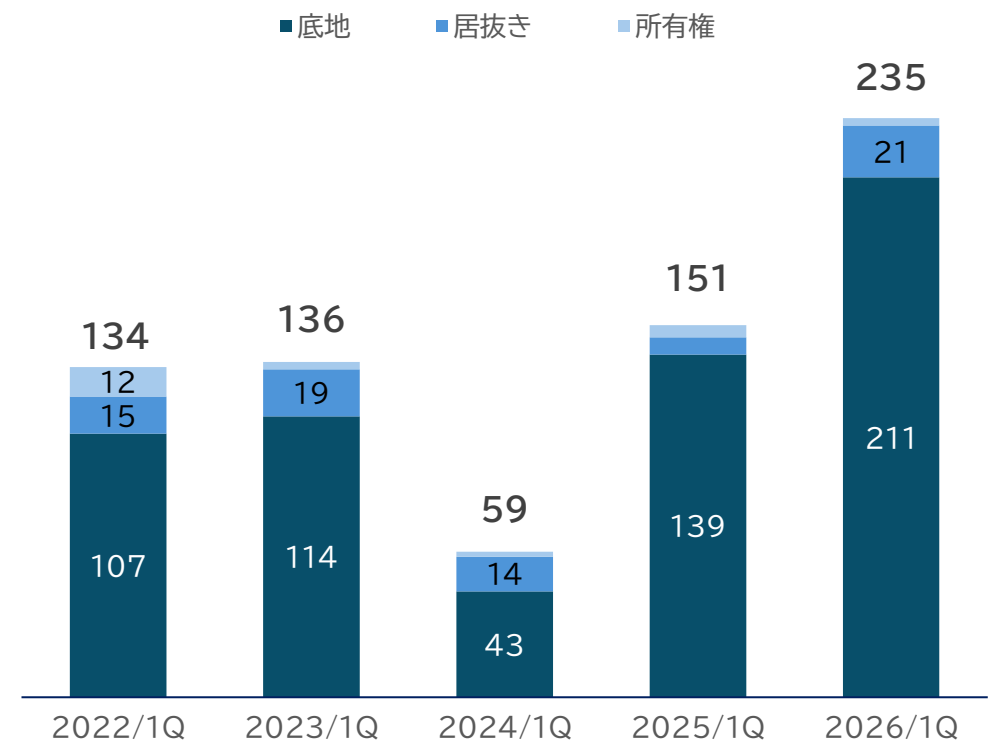
仕入高

仕入高：億円



仕入件数

仕入件数：件

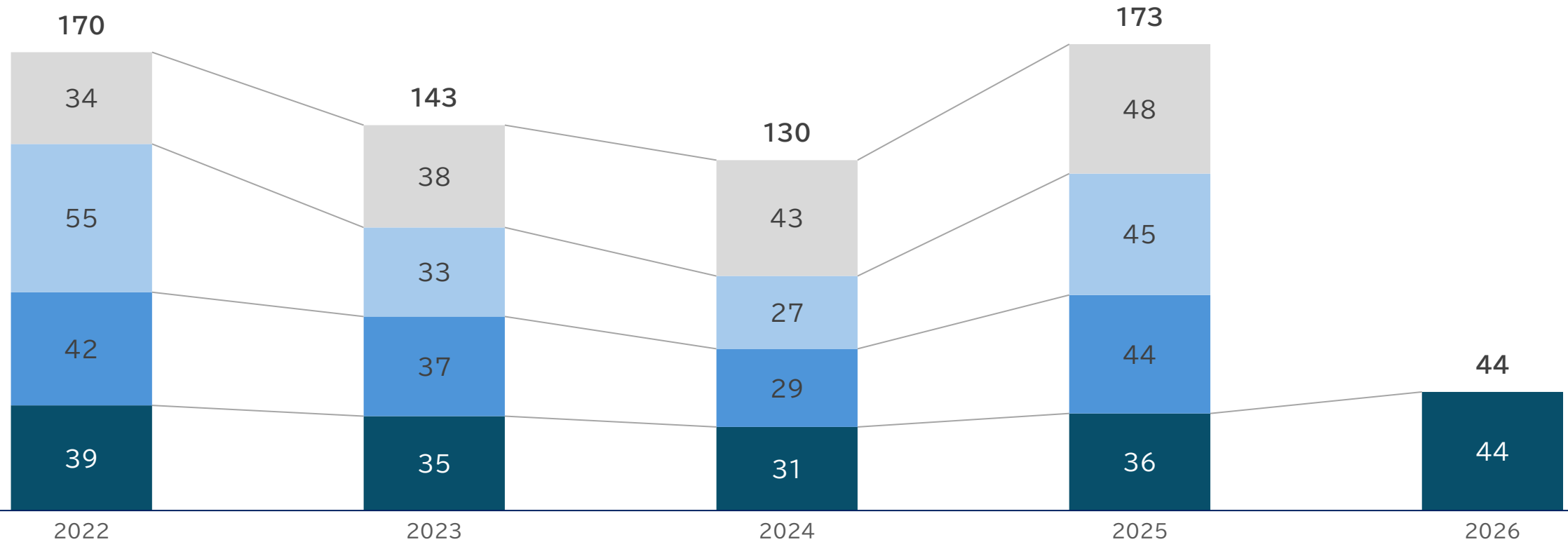




- 仕入契約件数は増加基調にあり、2026年の仕入拡大に寄与する見込み

契約件数：件

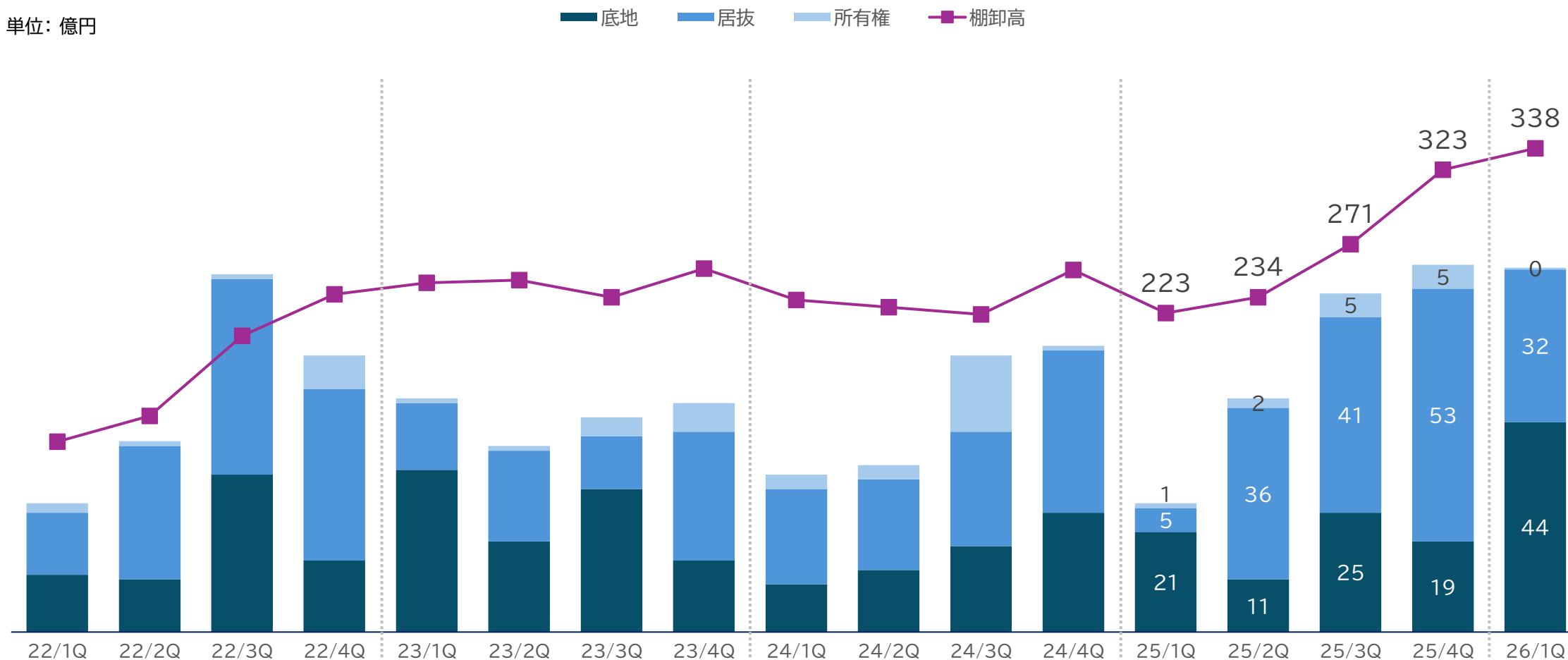
■1Q ■2Q ■3Q ■4Q





- 販売用不動産は338億円となり、2027年以降の販売予定物件を順調に積み上げている

単位：億円

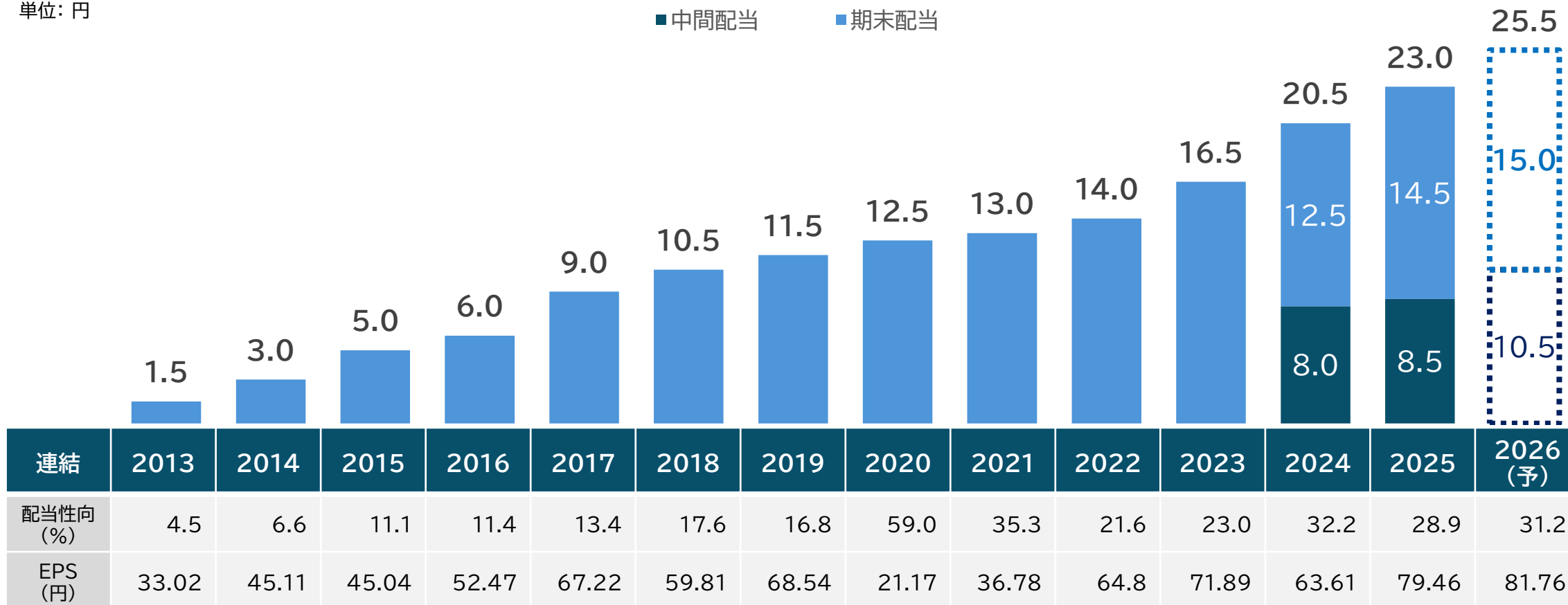




- ・流動性向上と投資家層の拡大を目的として、7月1日を効力発生日とする1:2の株式分割を実施予定
- ・株式分割後も、実質的な株主還元水準に変更はありません
- ・2026年は創立50周年を記念し、記念配(3円)を含む中間配当21円を実施予定(株式分割前の株式数を基準)

※2026年の中間配当より前の配当額については、1:2の株式分割(2026年7月1日付)を考慮した調整後の数値

単位：円





- 中期経営計画最終年度の経営目標達成に向けて、増収増益を計画

	2025年12月期 通期実績	2026年12月期(予想)	
		通期予想	対前期増減率
売上高	23,348	25,500	9.2%
営業利益	2,247	2,400	6.8%
経常利益	1,852	1,900	2.6%
当期純利益※	1,294	1,330	2.7%
EPS	158.93	81.76 (分割後を考慮)	2.9%

※親会社株主に帰属する当期純利益

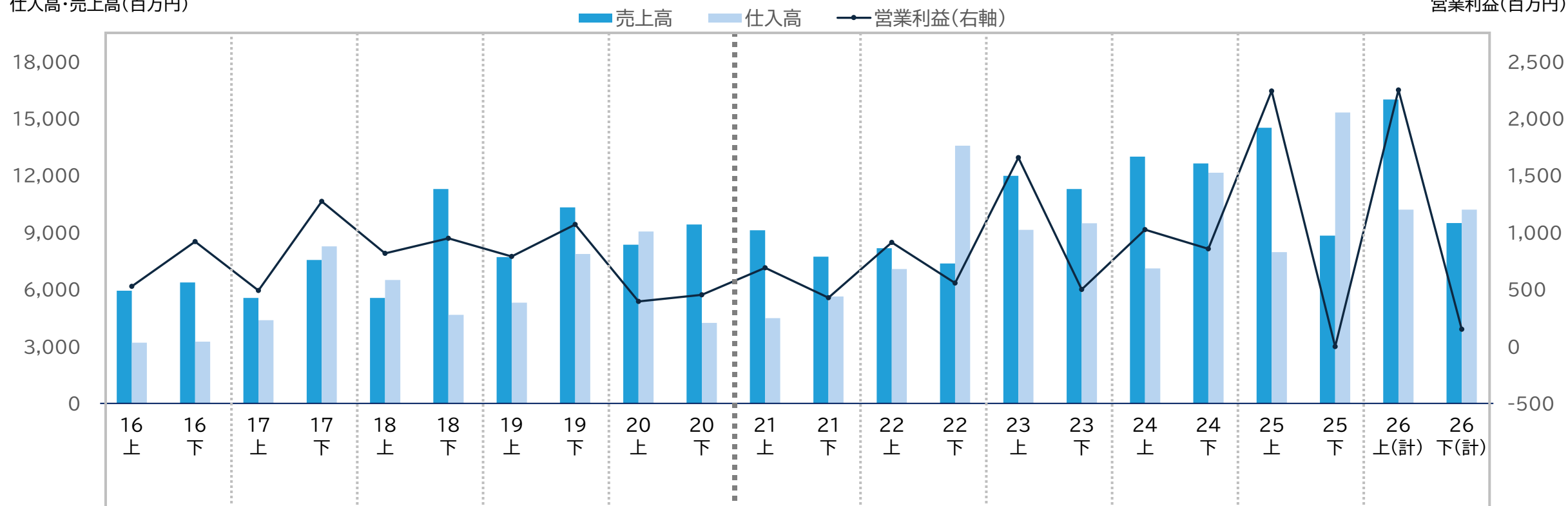


- ・ 堅調な仕入を背景に仕入・販売は安定化しているものの、2026年は2025年と同様に販売は上期偏重となる見込み
- ・ 金利上昇の影響もあり、下半期は営業利益は黒字となるものの、経常利益・当期純利益は赤字となる見込み

売上高・仕入高・営業利益の上期・下期推移

仕入高・売上高(百万円)

営業利益(百万円)



コロナ前：販売は下期偏重 / 仕入は上期偏重
(上期に仕入れた物件をその下期に販売)



足元：販売は上期偏重 / 仕入は下期偏重
(下期は翌年に向けた仕入、上期は販売に集中)
 ➡仕入・販売は以前より安定化



- この資料に記載されている当社グループの見通し、計画、方針、戦略、予定及び判断などのうち、確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。
- 将来の業績見通しは、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、当社グループが予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。これら業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。
- 本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足り、かつ正確であると判断した公開情報の引用が含まれておりますが、当社がその内容の正確性・確実性を保証するものではありません。



《 問合せ先 》

株式会社サンセイランディック 経営企画部

TEL:03-5252-7511

E-mail:ir@sansei-l.co.jp